

**日本で一番人口が少ない400人の村に1500人が来場。  
高知県「大川村」に冬の訪れを告げる「謝肉祭」開催  
高品質・希少「大川黒牛」と「新鮮野菜」を食べ尽くす**

2019年11月3日（日・祝）に高知県土佐郡大川村で謝肉祭が行われた。  
豊かな自然に囲まれたこの日本一人口の少ない大川村(離島を除く)は、全村民およそ400人。

地元大川村ブランドの「大川黒牛」や「はちきん地鶏」などを中心に、全村民あげて準備した地元の食を楽しむこのイベント。イベントも定着し希少な食を求めて、毎年県内外・海外からも多くの人々が訪れ賑わっている。

一年に一度のこのイベントに参加するために毎年夏に発売される予約チケットは即完売。

イベント開始当初は、「大川村の豊かな自然、食を沢山の人に知ってもらいたい!」と、村民自らが考案しささやかにスタートしたものの、大川ブランドの希少黒牛がお腹いっぱい食べられるという口コミが県外や海外に広まり来場者は年々増加。

今回で36回目を迎えたこの謝肉祭には村民の3倍以上の約1500人がこの村に集まった。



大川黒牛・はちきん地鶏・大川村でとれた野菜を受取りに並ぶ行列



海外からの来場客も



手作りの竹お猪口で日本酒を楽しめる